



BOSCH

Bosch Built-in Dishwasher

ボッシュ食器洗い機 幅45cmモデル

取扱説明書

SPI4HMS016

SPI6ZMS016

SPV6ZMX016

目次

安全上のご注意	P.3~4	機器の設定	P.17
食器洗い機の仕組み	P.5	設定方法	P.17
運転プログラム	P.5	設定項目	P.17
乾燥方式	P.5	お手入れ	P.18
ヒートエクスチェンジャー	P.5	マシンケアで庫内クリーニングを行う	P.18
各部の名称	P.6	庫内のお手入れ	P.18
コントロールパネル	P.6	カトラリートレイ・上段バスケットの外しかた	P.18
庫内	P.6	カトラリートレイ・上段バスケットの戻しかた	P.18
操作ボタンおよびディスプレイ	P.7	フィルター・スプレーアーム・排水ポンプのお手入れ	P.19
メインスイッチ・スタート・ボタンロック・セットアップ	P.7	フィルターのお手入れ	P.19
洗浄コース	P.7	スプレーアームのお手入れ	P.19
オプション機能	P.7	排水ポンプのお手入れ	P.19
ディスプレイ	P.7	軟水機の使いかた	P.20
基本的な使いかた	P.8	軟水機の使いかた	P.20
ドアを開ける/ドアを閉める/食器を取り出す	P.8	塩を補充する	P.20
洗剤をセットする	P.8	軟水機を停止する	P.20
リンス剤を注ぐ	P.8	故障かな?と思ったら	P.21~23
セーフティ機能	P.9	操作に関する問題	P.21
チャイルドロック	P.9	使用中・使用後の問題	P.22
ボタンロック	P.9	運転中の音の問題	P.23
エラー表示	P.9	庫内が汚れている	P.23
ご使用に適した食器・食器類の並べかた	P.10	エラー表示	P.24~25
ご使用に適した食器	P.10	給排水および電源の接続環境	P.25
食器の並べかた	P.10	製品仕様	P.27
バスケットの使いかた	P.11	愛情点検	P.27
カトラリートレイ/上段バスケット/下段バスケット	P.11	長期ご不在のとき	P.28
アクセサリーの使いかた	P.12	長期間ご使用にならないとき	P.28
箸バスケット/カトラリーバスケット/小物用クリップ/ ボトルホルダー/ベーキングトレイスプレーヘッド	P.12	冬季や寒冷地で長期間ご使用にならないとき	P.28
操作方法	P.13	製品の取り外し・廃棄	P.28
通常の洗浄	P.13	製品の取り外し	P.28
オプション機能を選ぶ	P.13	廃棄処分	P.28
一時停止	P.13	梱包資材	P.28
洗浄コースのリセット	P.13	アフターサービス	P.29
洗浄コース早わかりチャート	P.14	保証について	P.29
洗浄コース	P.14	修理について	P.29
洗浄コースとオプション機能対応表	P.14	無料修理規定	P.29
運転時間・洗剤使用量のめやす	P.15	製品保証書	P.30
運転時間および消費エネルギー	P.15		
洗剤使用量のめやす	P.15		
より上手に使う	P.16		
タイマーを使う/タイマーの設定	P.16		
1日分の食器をまとめて洗う/短時間で乾燥まで行う/ 除菌する/少ない食器を洗う	P.16		

安全上のご注意

■はじめに

- 本取扱説明書をお読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本製品を他人に譲渡される時は、この取扱説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書および付属の取付設置マニュアルに従わずに生じた本製品の不具合や人的・物的損害は製品保証の対象外であり、製造者責任を負いません。
- お客様自身による改造、修理を行ったために生じた本製品の不具合や人的・物的損害は製品保証の対象外であり、製造者責任を負いません。
- アフターサービス・無料修理規定を必ずお読みください。(➡P.29)

■安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次の事項を必ずお守りください。

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告 死亡や重傷を負う恐れがある内容です。	 注意 傷害や物的損害が発生する恐れがある内容です。
--	--

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 実行しなければならない内容です。	 してはいけない内容です。
 表示内容を守らないことにより感電を引き起こす恐れがあります。	

警告

■機器に関して



- 本製品は業務用ではありません。一般家庭での屋内でのご使用を想定しています。
- 温度や湿度が高い場所で設置しないでください。
- 不適切な設置はケガや感電の原因となる恐れがあります。
- 本製品は食器・調理器具など料理や食事に用いた道具を洗浄する目的でのみご使用ください。
- 異常が見られたときはお客様ご自身で判断せず、ただちに使用を中止して弊社アフターサービス窓口までご相談ください。

■お子様の安全に関して



- 8歳未満のお子様は監督者がそばにいない限り本製品に近づけないでください。
- 8歳未満のお子様を電気配線や給排水に近づけないでください。
- お子様の本製品で遊ばないように、保護者や本製品を正しく使うことができる人は常に気をつけてください。
- 乳幼児や児童、取り扱いに不慣れな方だけで本製品を使わせないようにチャイルドロック機能をご使用ください。
- 蒸気や熱によるやけどを避けるため、運転中および運転直後はお子様を近づけないでください。
- ドアの開閉や洗剤ケースのフタに指を挟む恐れがあるため、お子様を本製品に近づけないでください。
- 清掃やお手入れは、お子様だけで行わないでください。
- 洗剤はお子様の手が届かないところに保管してください。
- 窒息を防ぐため、包装資材をお子様近づけないでください。

警告

■取付設置に関して



- 海拔高さ以下で設置してください。
SPI4シリーズ：海拔4000mまで SPI6、SPV6シリーズ：海拔2000mまで
- 付属の取付設置マニュアルに従って正しく設置してください。
- 本体は必ず隣接するキャビネットに固定してください。※固定しないと本体が転倒する恐れがあります。
- 電源コンセントは単相200V・15Aアース付き専用コンセントをご使用ください。
- 給水作動水圧は0.05～1.0MPaであることをご確認ください。



- お客様自身による設置および修理は行わないでください。
- 本体はアースがないコンセントに接続しないでください。※感電する危険があります。
- 本体を不燃材等の仕切りがなく電子レンジ、ガスレンジ、クッキングヒーターの下に取り付けしないでください。



- ※放射熱による機器の故障の恐れがあります
- 電気接続、給排水接続は本体の左右で行なってください。※本体の背面で接続すると漏電や水漏れ対策ができません。
- 本体や電気コードの絶縁体が損傷しているときは使用しないでください。
- 電源コードや給排水ホースを無理に曲げたり切断したりしないでください。
- 延長コードやたこ足配線で接続しないでください。
- 給水電磁弁（アクアストップ）は水に漬けないでください。

注意

■ご使用方法に関して



- 食器の出し入れやお手入れを除き、ドアは常に閉めてください。
- 箸やナイフなど鋭利なカトラリーを洗うときは、先を下に向けるか水平にして庫内に設置してください。
- 高温の水の噴き出しを防ぐため、運転中にドアを開けるときは必ず一時停止してください。



- 運転を一時停止しドアを開けたときは、顔や手を蒸気に近づけないでください。
- 運転終了直後にゼオライト排気口には手を触れないでください。（ゼオライト乾燥方式を搭載する製品をお使いの場合）

■使用洗剤・お手入れに関して



- 洗剤は家庭用食洗機専用洗剤およびリンス剤（乾燥仕上げ剤）をご使用ください。
- 清掃やお手入れは庫内が十分に冷めてから行なってください。
- 庫内の臭いやカビの発生を防ぐため定期的に清掃を行なってください。



- 以下の洗剤は水漏れ・故障の原因になるため使用しないでください。
 - 1) 台所食器用洗剤（石けんを含む）
 - 2) 重曹、クレンザー
 - 3) 塩素系漂白剤
 - 4) 「家庭用食器洗い機に使用できる」と明記していない洗剤
- 下洗いなどで上記1)～4)の洗剤が付着した食器を投入しないでください。
- 庫内や部品を有機溶剤（ベンジンなど）を使用しないでください。
- 業務用洗浄剤は使用しないでください。
※アルミニウム製器具（鍋やレンジフード）に有機溶剤業務用の強酸性・強アルカリ性の洗浄剤を使用すると庫内でガスが発生し爆発を引き起こす恐れがあります。
- 高圧洗浄機やスチームクリーナーは感電の恐れがあるので使用しないでください。

食器洗い機の仕組み

■ 運転プログラム

洗浄コースごとに各プログラムが設定されています。詳細はP.7をご参照ください。



■ 乾燥方式

余熱乾燥方式 (SPI4シリーズに搭載)

すすぎで温められた食器の蓄熱を利用して乾燥を促進します。世界で普及しているスタンダードな乾燥方式です。

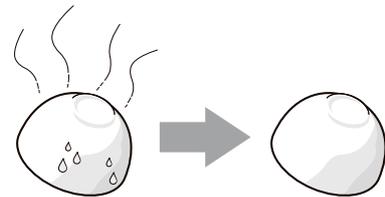
ゼオライト・ドライ (SPI6・SPV6シリーズに搭載)

水に触れると発熱する「ゼオライト」を乾燥システムに搭載。乾燥工程でゼオライトが蒸気を熱に変え乾燥を促進します。*
蓄熱性の弱いガラスやプラスチック素材も乾きやすくなります。ゼオライトは交換や補充の必要がありません。
*蒸気を全て吸着するわけではありません。

余熱乾燥・ゼオライト乾燥を効果的に利用するために

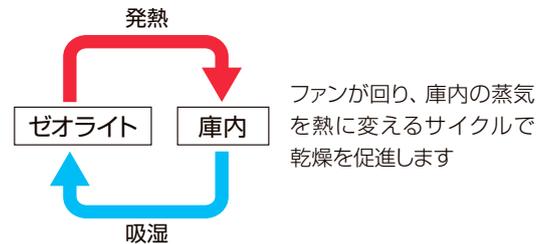
- リンス剤を必ずご使用ください。水切れを促進します。
- 蓄熱性が高い食器 (陶器) を多く入れてください

余熱乾燥



水分が次第に蒸発します

ゼオライト乾燥



■ ヒートエクスチェンジャー

庫内左側に貯水タンクがあり、ここに貯められた水と庫内との温度差を活用して食器洗い機の機能を高めます。

① サーマルショック防止機能

運転中に水が入り替わるときにその水を予め温めておき、食器類に対するサーマルショック (急激な温度変化により物体が損傷する現象) を防ぎます。

② 乾燥促進機能*

運転終了直前にも貯水を行い、庫内側面が冷え始めます。庫内に充満した蒸気を徐々に結露に変え、食器類に水滴がつかないように乾燥を維持します。

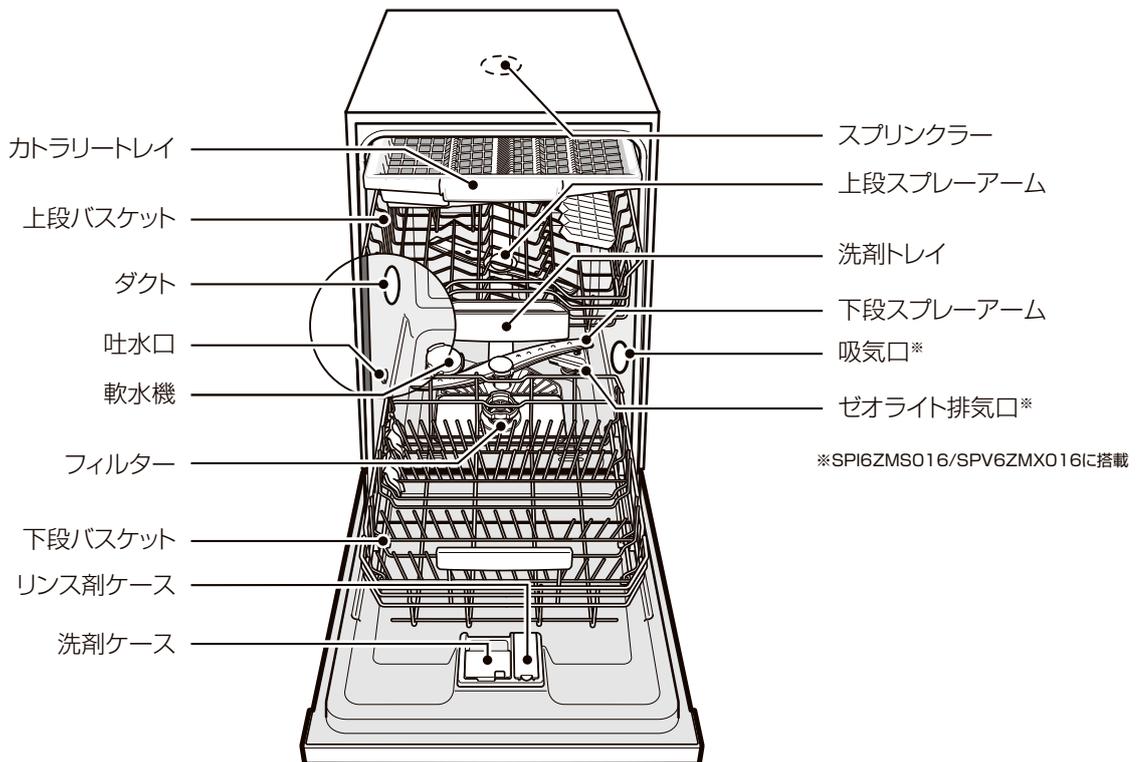
*蒸気を全て結露に変える機能ではありません。運転終了後長時間ドアを閉めたままにすると、食器も次第に冷え水滴が付着します。

各部の名称

■コントロールパネル デザインは機種により異なります。各ボタンやディスプレイの説明はP.7をご参照ください。

コントロールパネル		ディスプレイ
<p>SPI4HMSO16</p> <p>Reset 4 sec.</p> <p>1 3 4 5 7 8 A B C E F G</p> <p>Start</p> <p>スタート</p>		<p>8:88 set m</p>
<p>SPI6ZMSO16</p> <p>Reset 4 sec.</p> <p>1 2 3 4 5 6 7 8 A A B C D E F G</p> <p>Start</p> <p>スタート</p> <p>Setup 3 sec.</p>		<p>8:88 set m</p>
<p>SPV6ZMXO16</p> <p>Reset 4 sec.</p> <p>1 3 4 5 7 8 A B C E F G</p> <p>Start</p> <p>スタート</p> <p>Setup 3 sec.</p>		<p>8:88 set m</p>

■庫内



操作ボタンおよびディスプレイ

●関連ページ

基本的な使いかた…………… P.8
故障かな?と思ったら …… P.21~P.23

■メインスイッチ・スタート・ボタンロック・セットアップ

 メインスイッチ <input type="checkbox"/> 電源のON/OFF <input type="checkbox"/> 一時停止/再開 <input type="checkbox"/> リセット(4秒押し続ける) Reset 4 sec.	Start スタート <input type="checkbox"/> 運転開始	 ボタンロック <input type="checkbox"/> ロックの作動 (→P.9)
		Setup 3 sec. セットアップ <input type="checkbox"/> 設定変更 (→P.17)

■洗浄コース コース名の温度は洗浄時の最高温度です

コース名	機能の説明	乾燥の有無
① エコ50℃	水や電力の使用を抑える省エネ洗浄を行います。	○
② オート65-75℃	汚れ具合をセンサーで感知し、水温や水量を自動で調整します。	○
③ オート45-65℃	汚れ具合をセンサーで感知し、水温や水量を自動で調整します。	○
④ パワフル70℃	汚れのひどい食器や鍋などの洗浄におすすめです。	○
⑤ エクスプレス65℃	普通に汚れた食器を高温かつ短時間で洗浄します。	○
⑥ クイック45℃	軽い汚れの食器(ガラス・プラスチック)を短時間で洗浄します。	×
⑦ グラス40℃	薄いワイングラスや高温に弱いプラスチックの洗浄に適しています。	○
⑧ 予洗い	常温水ですすぎのみを行います。	×

■オプション機能(基本の洗浄コースに追加できる機能)

コース名	機能の説明
Ⓐ タイマー	洗浄コースの開始時間を調節します。
Ⓑ リモート	日本ではご使用いただけません。
Ⓒ 高温乾燥モード	すすぎ温度と乾燥時間を増やして乾燥効果を高めます。
Ⓓ ハーフロードモード	少量で軽い汚れの食器を水と電力の使用量を抑えて洗浄します。
Ⓔ 高温除菌モード	約70℃ですすぎを行い、除菌効果を高めます。
Ⓕ 高速洗浄モード	運転時間を約15~75%(洗浄コースによる)短縮して洗浄します。*乾燥力は弱くなります
Ⓖ マシンケア	庫内のクリーニングを行います。(→P.18)

■ディスプレイ

お知らせランプ	
 ボタンロック *SPI4HMS016のみ	ボタンロックが作動しています。(→P.9)
 タイマー *SPI6ZMS016のみ	タイマーを使用しています。(→P.16)
 塩補充 *軟水機使用時のみ表示	塩を補充してください。(→P.20)
 給水	給水にエラーが生じています。(→P.24)
 リンス剤補充	リンス剤を補充してください。(→P.8)
 マシンケア	マシンケアを行ってください。(→P.18)

その他のランプ	
	作動時に一瞬表示することがありますが、機能はありません。

インジケータ (SPI6ZMS016)



進行状況を表示します

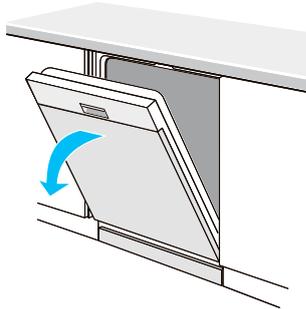
タイムライト (SPV6ZMX016)

ドア左下の足元に、運転時間や進行状況を光でお知らせします。

*表示色は変更できませんが、白い床でもはっきりと表示されます。

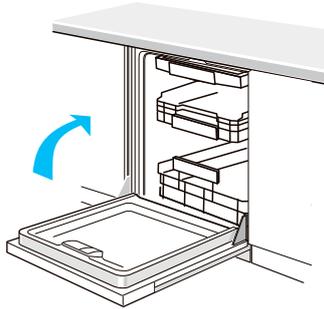


■ドアを開ける



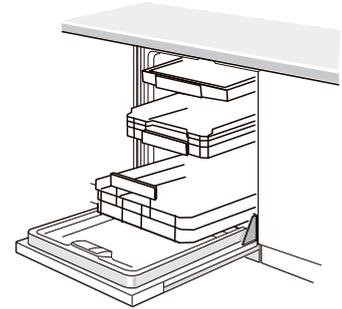
取っ手をつかみ、ドアを手前に開きます。ドアは完全に開いてください(90度)。

■ドアを閉める



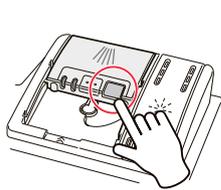
ドアに手をかけて確実に閉めてください。バスケットや洗剤ケースのフタが正しい位置にあることを確認してください。

■食器を取り出す

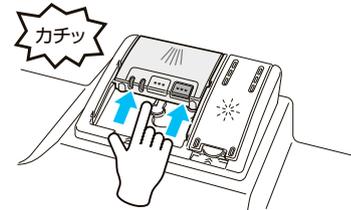
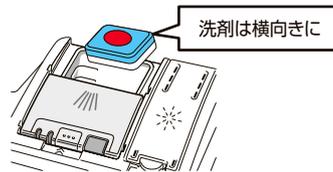


下段バスケットから順番に引き出します。(上から引き出すと水滴が落ちます)

■洗剤をセットする



①ドア内側の洗剤ケースボタンを押し、洗剤を投入します。

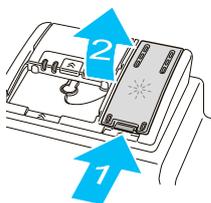


②フタをスライドし、カチッと音がするまで押してください。

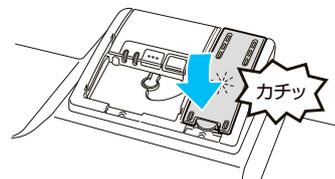


- 食器洗い機専用洗剤を必ずご使用ください。
- 洗い上がりや臭いが気になる場合は、洗剤のパッケージに記載の使用量よりもより多く投入してください。
- 台所洗剤の泡がついたままバスケットに入れしないでください。ごく少量の泡でも庫内で増殖し水漏れや機器の故障につながります。
- エコ洗剤やオーガニック洗剤は成分により洗浄力が制限されます。ご使用方法・お手入れについては各洗剤メーカーへお問い合わせください。

■リンス剤を注ぐ リンス剤は使用量を調節することができます(➡P.17)



①ケースのフタを持ち上げ、リンス剤を注いでください。リンス剤は最大120ml注入できます。
※maxの表示を超えるとリンス剤が漏れ出すことがあります。



②カチッと音がするまでフタを閉めてください。あふれたリンス剤は拭き取ってください。
※フタを閉め忘れるとドアの力で変形します。
※ドアを開閉するときの振動でケースからリンス剤が落ちることがありますが、ケースの故障ではありません。

リンス剤の役割

- グラスの水滴跡や曇りを抑えます。食器の水切れがよくなり、乾燥を促進します。
- リンス剤補充ランプが点灯すると、運転時間が長くなります。

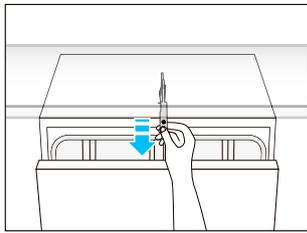


家庭用食器洗い機専用リンス剤をご使用ください。

セーフティ機能

■チャイルドロック（ドアが誤って開くのを防ぐ） チャイルドロックは本体と天板の間に取り付けられています。

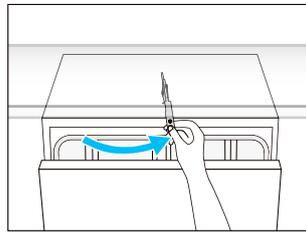
ドアをロックする



【手順】

- ①ドアを開きます。
- ②レバーを伸ばします。
- ③ドアを閉めるとロックします。

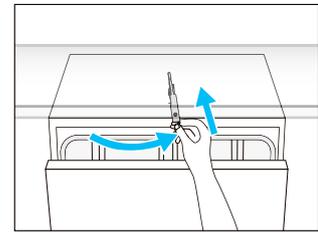
ロックを解除する



【手順】

- ①ドアからはみ出たレバーを右にスライドします。
- ②ロックが解除されます。

ロックを常に解除する

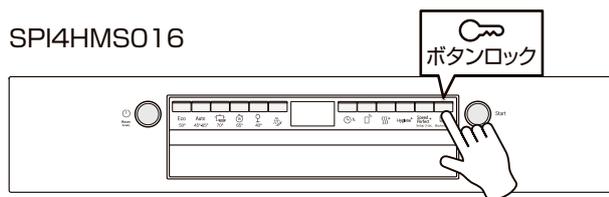


【手順】

- ①ドアを開きます。
- ②レバーを右にスライドします。
- ③そのままレバーを押し込むとロックが常に解除されます。

■ボタンロック（ボタンの誤操作を防ぐ）

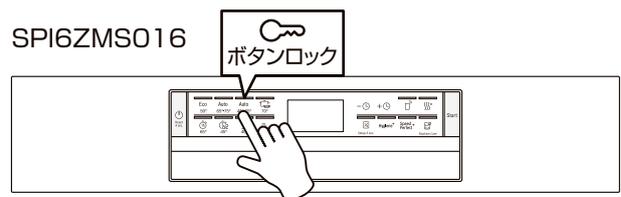
SPI4HMS016



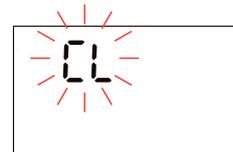
ディスプレイ



SPI6ZMS016



ディスプレイ



【手順】

- ①メインスイッチを押し、洗浄コースを選んでスタートを押した後にボタンロックを3秒押します。
- ②ロックが作動し、ディスプレイに鍵のアイコンまたはCLが表示されます。
- ③解除するときには時はボタンロックを3秒押してください。



スタート前にボタンロックをするとメインスイッチも押せなくなりますので、ボタンロックを3秒押して解除してください。

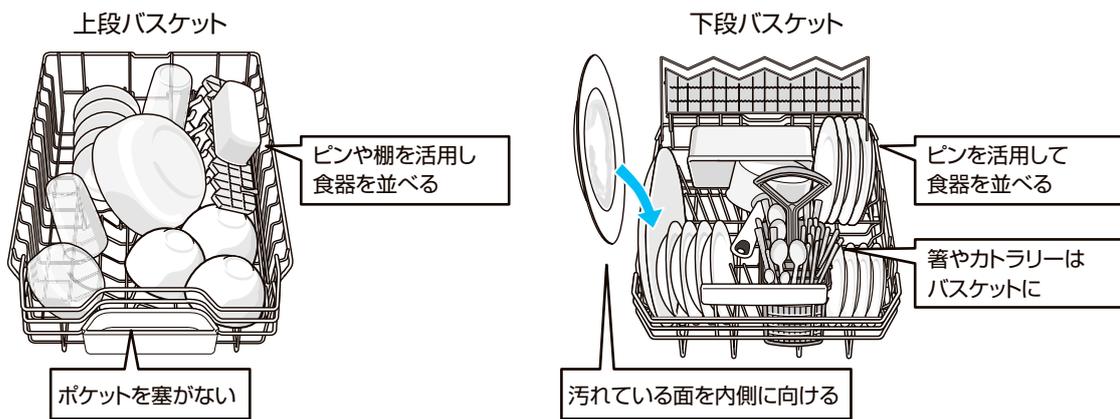
■エラー表示

機器に不具合が生じるとディスプレイにエラーが表示されます。詳しくはP.24・P.25をご参照ください。

■ご使用に適した食器

○ 適しています	✕ 使えません
<ul style="list-style-type: none"> ● 食器洗い機対応と明記されたもの ● ステンレス ● 陶磁器 ● セラミック ● 鉄（乾燥後に油を薄く塗ってください） ● 耐熱プラスチック（シリコン製を含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食器洗い機対応不可の表示があるもの ● 変色・割れ・ひびが生じているもの ※他の食器や庫内の破損につながります。 ● サビが生じているもの ※他の食器や庫内にサビを生じさせる恐れがあります。 ● 無塗装の木製・竹製品 ● 漆器 ● 銅・アルミ・真ちゅう ● 土鍋 ● 金・銀メッキ ● クリスタルガラス ● 装飾付きガラス ● 絵付け ● 工芸品・アンティーク品 ● 金継ぎしている食器 ● 耐熱性のないプラスチック製品 ● 食品以外の用途で使用した食器（砂、ろう、油、塗料など） ● 銀製品 ※銀食器ホルダー（別売り品）で変色を防ぐことができます。 すでに黒ずんだ銀製品を戻すことはできません。
<p>⚠ 注意が必要です</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほうろろ・耐熱ガラス 他の食器とぶつかると欠ける恐れがありますので重ねないようにしてください。 ● フッ素樹脂加工 使い込むにつれ目に見えない小さな傷が付き、洗浄時の水圧が当たるとそこから次第に樹脂がめくれてゆきます。 また、洗浄後に白い斑点が付着することがありますが、水に含まれるミネラル分（カルシウム、ケイ素、マグネシウム、鉄等）が沈殿、付着したものです。 一部のフッ素樹脂加工の調理器具でも使用できるものがありますので、食器洗い機をご使用の際は調理器具の取扱説明書をお読みください。 	

■食器の並べかた



- 骨、果物の皮や種、シールなどの固形物はあらかじめ取り除いてください。
スプレーホースや排水ポンプのつまりを防ぎます。
- 食器はできるだけ重ねないでください。
汚れ落ちが悪くなり、ひび割れにつながる恐れがあります。ピンを活用し食器が直接当たらないように並べてください。
- 鍋、大皿、まな板などは下段バスケットを使い、できるだけ縦にして並べてください（➡P.11）。
水平に置くと水の向きを変えてしまい、ドアを内側から押すような水圧がかかり水漏れを引き起こす場合があります。
- スプレーアームに当たらない高さにしてください。
水が噴き出すスプレーアームに当たらないように食器を並べてください。
- ピンが使いにくいコップや深めの皿を置くときは、バスケットのワイヤーの傾きを活用してください。
汚れが落としやすくなり、かつ糸じりの残水が少なくなるので乾きやすくなります。



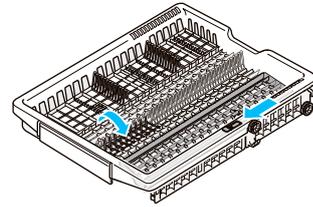
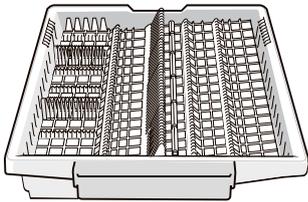
バスケットの使いかた

●関連ページ

操作方法 P.13
 洗浄コース早わかりチャート P.14

■カトラリートレイ

使用例



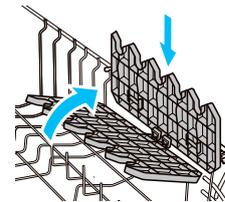
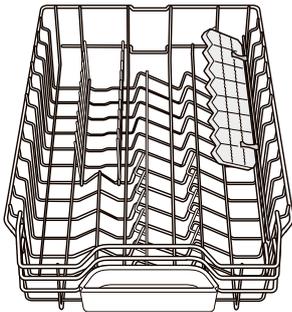
高さ調節

(SPI6ZMS016・SPV6ZMX016のみ)

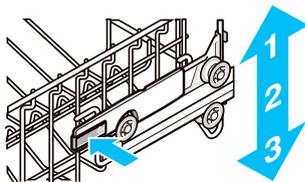
- ①右の赤いボタンを手前に引くと右の底が開きます。
 - ②戻すときは底を手で持ち上げてください。
- ※中央の赤い仕切りも可動します。

■上段バスケット

使用例



- 棚はたたむことができます。
- 棚のくぼみはワイングラスの脚がかけられます。



位置	上段バスケットの有効高さ	下段バスケットの有効高さ
1	16cm	30cm
2	18.5cm	27.5cm
3	21cm	25cm

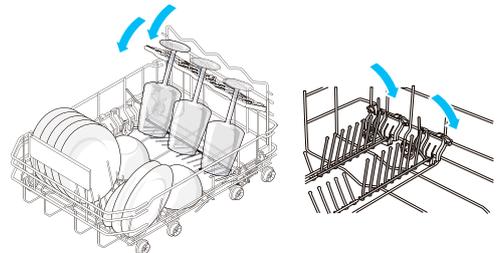
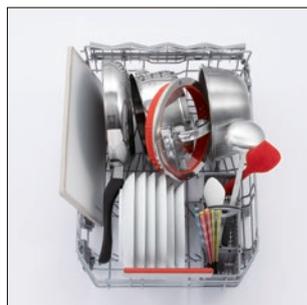
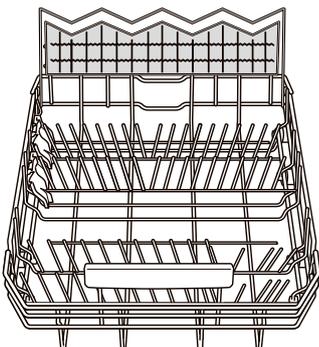
高さ調節

- ①上段バスケットを引き出します。
- ②左右のレバーを押すと下がります。
- ③上げるときはバスケットの左右に手をかけて持ち上げます。

最大5cmの高さ調節ができます。

■下段バスケット

使用例



- 棚はたたむことができます。
- 棚のくぼみはワイングラスの脚がかけられます。
- 仕切りピンは動きます。
 SPI4HMS016は奥の2列
 SPI6ZMS016は4列

アクセサリーの使いかた

●関連ページ

操作方法 P.13
洗浄コース早わかりチャート P.14

※印はSPI4HMS016には付属していません

■箸バスケット 箸などの細いものを挿して洗浄します



【使いかた】

ハンドルを縮めて、下段バスケットのピンの間に置いてください。

※箸は下向きにしてください。

■カトラリーバスケット※ カトラリーをまとめて洗浄します



【使いかた】

下段バスケットのピンの間に置いてください。

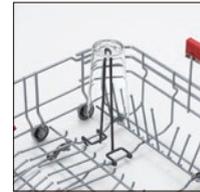
■小物用クリップ※ 軽量の食器を固定します



【使いかた】

上段バスケットのタテとヨコのワイヤーが交差する場所にセットしてください。

■ボトルホルダー※ 深いグラスやボトルを固定します



【使いかた】

下段バスケットの底のワイヤーにセットしてください。

■ベイキングトレイスプレーヘッド※ 大きな調理器具を洗うときに



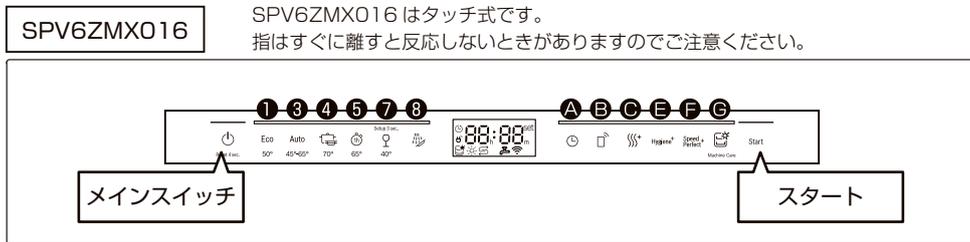
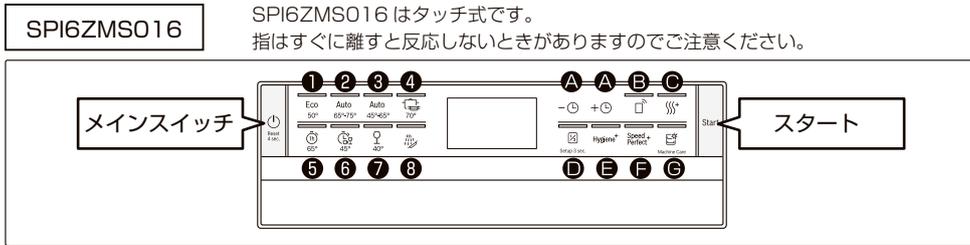
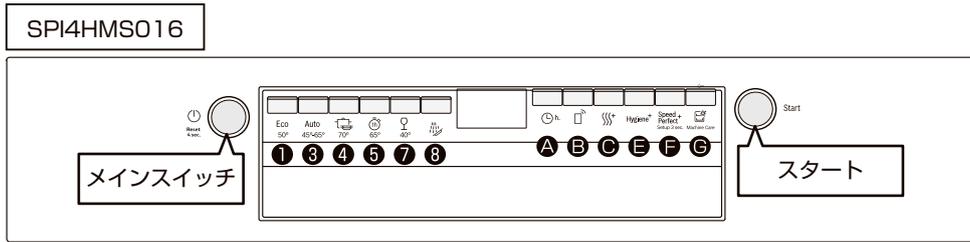
【使いかた】

- ①上段バスケットを外します。
- ②上から2つ目の穴に差し込み、右に回して固定します。
- ③外すときは左に回してください。

通常は下から上に向かって水が噴き出しますが、この部品を使うことで下+横の2方向から水が噴き出します。



- スプレーヘッドを外したまま運転しないでください。ドアに高圧の水があたり、水漏れを引き起こします。
- 下段バスケットは外さないでください。ドアに高圧の水があたり、水漏れを引き起こします。



タッチパネル操作のご注意

○ 指先で触れてください。 ✕ 指の腹で押すと反応しません。 ✕ 指やパネルが濡れていたり汚れていると反応しません。

■通常の洗浄



メインスイッチを押すと洗浄コースはオート45~65℃が点灯するように設定されています。

※SPI6ZMS016/SPV6ZMX016は、前回使用したコースやオプションを点灯させるメモリー設定機能があります。(➡P.17)

※SPI6ZMS016/SPV6ZMX016は、運転終了を音でお知らせします。(➡P.17)

■オプション機能を選ぶ



高速洗浄モードは運転の途中で追加することができます。(➡P.14)

■一時停止



■洗浄コースのリセット



洗浄コース早わかりチャート

■洗浄コース

○印=おすすめの洗浄コース

汚れ具合 洗浄コース	軽い汚れ	通常の汚れ	頑固な汚れ*	鍋やフライパン と一緒に洗う	グラスやプラス チックを洗う	予洗い	乾燥
エコ50℃	○	○			○	あり	あり
オート65-75℃			○	○		あり	あり
オート45-65℃	○	○			○	あり	あり
パワフル70℃			○	○		あり	あり
エクスプレス65℃		○				なし	あり
クイック45℃	○				○	なし	なし
グラス40℃	○				○	あり	あり
予洗い	○					あり	なし

※ご飯、カレー・シチュー、パスタ、ジャガイモ、卵、肉や魚の脂、蒸し料理やオープンなどで付着した汚れ



- 頑固な汚れや口紅汚れはあらかじめ落としておくと洗剤の効果がより発揮します。
- 骨、果物の皮や種、シールなどの固形物はあらかじめ取り除いてください。

■洗浄コースとオプション機能対応表 オプション機能は複数を選択することができます

オプション 洗浄コース	高温乾燥モード (乾燥促進)	ハーフロードモード (少量の洗浄)	高温除菌モード (除菌)	高速洗浄モード (時間短縮)
エコ50℃	○	○	○	○
オート65-75℃	○	○	○	○
オート45-65℃	○	○	○	○
パワフル70℃	○	○	○	○
エクスプレス65℃	○	×	×	×
クイック45℃	○	×	×	×
グラス40℃	○	○	×	○
予洗い	×	×	×	×



高速洗浄モードは乾燥力が通常よりも弱まります。

■運転時間および消費エネルギー

SPI4HMS016

項目 洗浄コース	運転時間 時:分	使用水量 単位:ℓ	使用電力量 単位:kwh
エコ50℃	3:40	9.5	0.75
オート45-65℃	2:20	7.1-14.4	0.67-1.1
パワフル70℃	2:15	10.3-12.9	1.11-1.14
エクスプレス65℃	1:10	10.1	1.1
グラス40℃	1:45	10.6-13.2	0.63-0.65
予洗い	0:15	4	0.05

SPI6ZMS016/SPV6ZMX016

項目 洗浄コース	運転時間 時:分	使用水量 単位:ℓ	使用電力量 単位:kwh
エコ50℃	3:30	9.5	0.7
オート65-75℃	2:35	10.5-13	0.9-1.05
オート45-65℃	2:20	7-15	0.6-1.1
パワフル70℃	2:35	10.5-13	1-1.1
エクスプレス65℃	1:10	9.5	1.1
クイック45℃	0:35	10	0.65
グラス40℃	1:40	10.8-13.4	0.6
予洗い	0:15	4	0.05

※運転時間はリンス剤を使用したときのディスプレイ表示時間です。実際の運転時間は接続環境やセンサーの働きで異なります。

※リンス剤補充ランプが点滅したときはリンス剤が不足するためディスプレイ表示時間が変わります。

※オートを使用すると全体的に軽い汚れと判断し、低温かつ運転時間を短くして運転することがあります。

※食器の汚れ具合に応じて一部の洗浄コースで使用水量・使用電力量が変わります。

※オプション機能を使用すると時間や水・電気消費量も変わります。

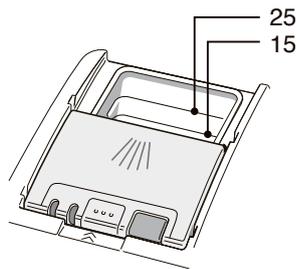
※フィルタークリーニングアシストを使用すると、運転時間や水、使用電力量も変わります。(⇒P.17)

■洗剤使用量のめやす

洗浄コースや食器投入量が適切でも汚れ落ちが不十分なときは、洗剤の使用量を増やしてください。

パウダーをご使用の際は洗剤ケースに「15」「25」の目盛りを目安にしてください(すりきりで約50gです)。

※ジェルタイプは洗剤ケースに入れても粘度が弱いとケースから流れ出てしまい、十分な汚れ落ちが期待できません。



汚れ具合 洗剤の形状	軽い汚れ	通常の汚れ	頑固な汚れ
タブレット*	1個	2個	2~3個
パウダー	5~10g	10~15g	25g

※タブレットの個数は「フィニッシュ パワーキューブ」を使用した場合です。

「フィニッシュ プレミアムパワーボールキューブ」「ジョイ ジェルタブ」は1個をケースに入れてください。



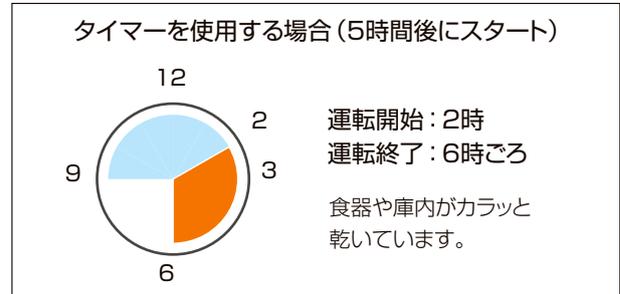
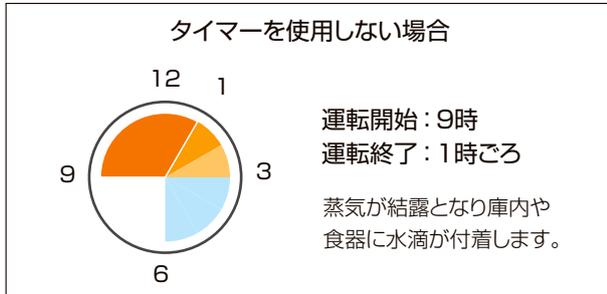
- 洗剤は必ず食器洗い機専用洗剤をお使いください。タブレットまたはパウダーをお使いください。
- リンス剤はフィニッシュリンスをお求めください(業務用リンス剤は絶対に使用しないでください)。
- 洗剤は使用量が少ないと庫内や排水ホースに汚れが溜まりやすくなります。定期的に庫内クリーニングを行ってください。(⇒P.18)
- 洗剤が残る場合は使用量を減らしてください。

■タイマーを使う

就寝時にお使いになるときはタイマーをご活用ください。食器が乾いた状態で取り出すことができます。

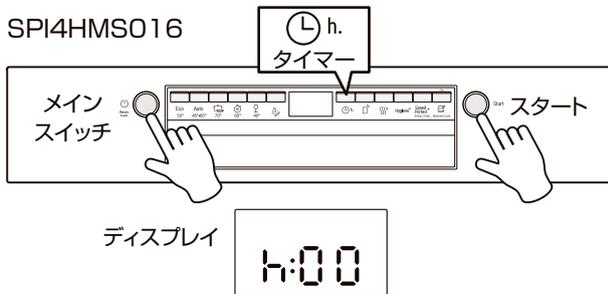
※運転時間は洗浄コースによって異なります。(➡P.15)

例) エコ50℃(約4時間)を使用。夜9時にお休みになり、翌朝6時に食器を取り出す



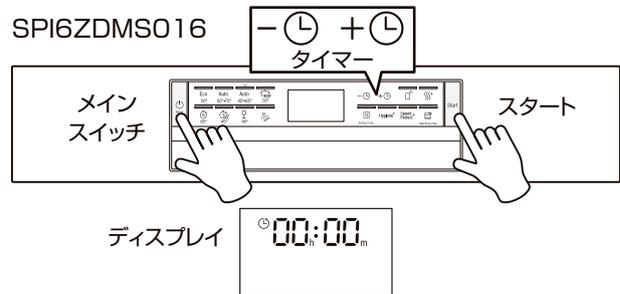
※食器の材質や量、リンス剤の有無により乾燥具合は変わります

■タイマーの設定



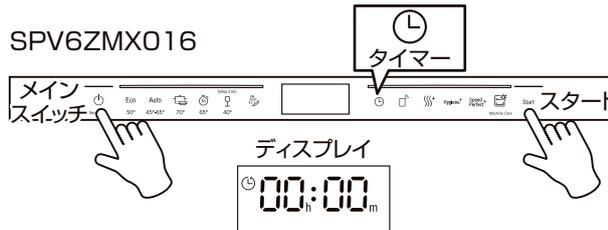
【手順】

- ①メインスイッチを押し、洗浄コース・オプションを選択。
- ②タイマーを押し、開始時間を選択(1時間単位)。
- ③スタートを押すとタイマーが作動します。



【手順】

- ①メインスイッチを押し、洗浄コース・オプションを選択。
- ②タイマーを押し、開始時間を選択(1分単位。長押しで加速します)。
- ③スタートを押すとタイマーが作動します。



【手順】

- ①メインスイッチを押し、洗浄コース・オプションを選択。
- ②タイマーを押し、開始時間を選択(1分単位。長押しで加速します)。
- ③スタートを押すとタイマーが作動します。

- タイマー作動前であれば開始時間を変更できます。
- タイマーを設定した後でタイマーを切る(h:00または00:00)になると運転を開始します。やり直すときはメインスイッチを4秒押ししてリセットしてください。

■1日分の食器をまとめて洗う

毎食後に予洗いコースで食器をすすいでください。長時間食器を貯めたままにすると臭いがこもります。

※数日おきのまとめ洗いはお止めください。カビが発生する原因になる場合があります。

■除菌する

高温除菌モードをご活用ください。すすぎ温度を約70度上げて除菌効果を高めます。

■短時間で乾燥まで行う

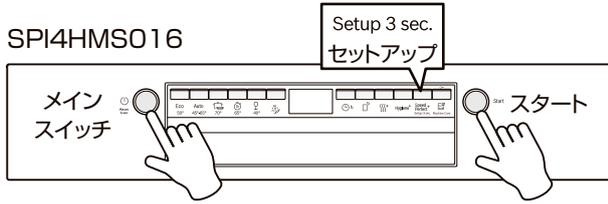
高速洗浄モードをご活用ください。

■少ない食器を洗う

ハーフロードをご活用ください(SPI6ZMS016のみ)。

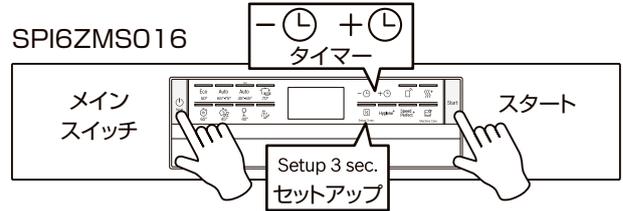
機器の設定

■設定方法

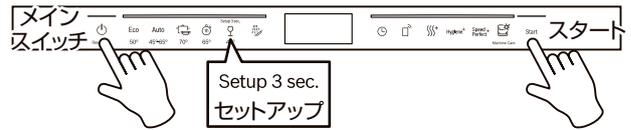


【手順】

- ①メインスイッチを押します。
- ②セットアップボタンを3秒押します。
- ③ディスプレイにH00が現れます。
項目の変更 ▶セットアップボタン
設定レベルの変更▶スタートボタン
- ④設定後、セットアップボタンを3秒押して終了します。



SPV6ZMX016



【手順】

- ①メインスイッチを押します。
- ②セットアップボタンを3秒押します。
- ③ディスプレイにH:00が現れます。
項目の変更 ▶セットアップボタン
設定レベルの変更▶SPI6ZMS016: タイマーボタン
SPV6ZMX016: スタートボタン
- ④設定後、セットアップボタンを3秒押して終了します。

■設定項目

SPI4HMS016

記号	設定内容	設定レベル
H00	軟水機の設定	00 (切)~07 (最大)
r04	リンス剤使用量設定	00 (切)~06 (約6ml)
d00	すすぎ温度変更	00 (標準)~01 (高温)
A00	給湯接続時の設定	00 (切)~01 (入)
Fc0	フィルタークリーニングアシスト	スタートボタンを2回押すとシステムリセットされ初期設定に戻ります。
rE	システムリセット	00 (切)~01 (入)

記号の数字は工場出荷時の設定レベルです。

フィルタークリーニングアシスト

「入」にすると、運転途中に排水フィルターに水流をあて、大きなゴミを除去します。
定期的なお手入れの手助けをします。

洗浄コースメモリー

「入」にすると、前回使用した洗浄コースとオプションボタンを記憶します。「切」にするとオート45-65℃が選択されます。

SPI6ZMS016/SPV6ZMX016

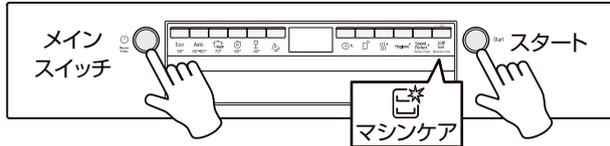
記号	設定内容	設定レベル
H:00	軟水機の設定	00 (切)~07 (最大)
r:04	リンス剤使用量設定	00 (切)~06 (約6ml)
SE:00	汚れセンサー設定	00 (自動)~02 (常に高温)
d:00	すすぎ温度変更	00 (標準)~01 (高温)
A:00	給湯接続時の設定	00 (切)~01 (入)
S:01	タイムライト表示 ※SPV6ZMX016のみ	00 (切)~01 (入)
SP:01	洗浄コースメモリー	00 (入)~01 (切)
SL:02	お知らせ音設定	00 (切)~03 (大)
bl:02	ボタン音設定	00 (切)~03 (大)
Fc:00	フィルタークリーニングアシスト	タイマー⓪を2回押すとシステムがリセットされ初期設定に戻ります。
rE	システムリセット	00 (切)~01 (入)

記号の数字は工場出荷時の設定レベルです。

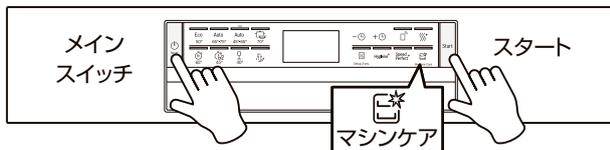
■マシンケアで庫内クリーニングを行う

マシンケアは庫内洗浄専用のコースです。ディスプレイにが点灯したとき、または気になるときにマシンケアを行ってください。
※お知らせランプは月1回または30回運転するごとに点灯します。しばらくすると表示は消えます。点灯中でもご使用いただけます。

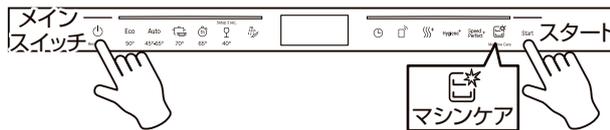
SPI4HMS016



SPI6ZMS016



SPV6ZMX016



【手順】

- ①庫内に食器がないことを確認し、洗剤ケースに洗剤を入れます*。
- ②メインスイッチを押し、マシンケアを選び、スタートを押します。

*お使いいただける洗剤…食洗機用専用洗剤、庫内クリーナー専用洗剤、クエン酸

- ③運転が終了するとマシンケアの表示が消えます。

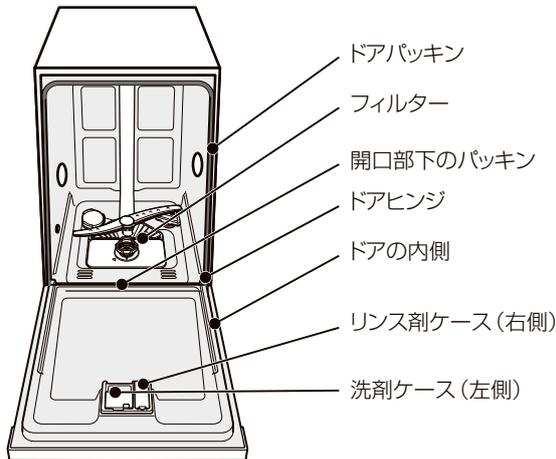


マシンケアをご使用の際は、バスケットやフィルターは外さないでください。

■庫内のお手入れ

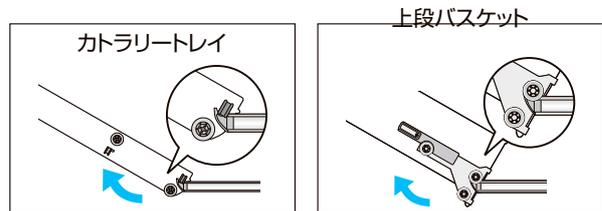
バスケットを外し、汚れを布で拭き取ってください。

汚れが溜まりやすい場所



洗剤、金属たわし、メラミンスポンジ、高圧洗浄機、スチームクリーナーは使わないでください。

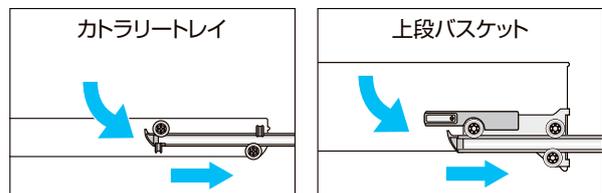
■カトラリートレイ・上段バスケットの外しかた



【手順】

- ①トレイ・バスケットを引き出します。
- ②斜め上に持ち上げレールから外してください。

■カトラリートレイ・上段バスケットの戻しかた



【手順】

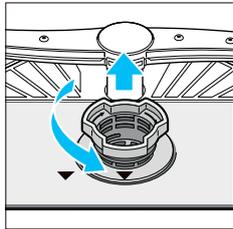
- ①左右のレールを伸ばす
 - ②トレイ・バスケットのタイヤの間に戻してください。
 - ③トレイ・バスケットの動きに問題がないことを確認してください。
- ※下段バスケットはレールがありません。

次の症状は、洗剤の使用量を増やしたり高温の洗浄コースを選ぶことで改善します(⇒P.14・P.15)

- 食器や調理器具の汚れが落ちていない。
- 庫内が臭う。
 - ▶ 洗剤が考えられる場合は洗剤を変更することで改善します。
 - ▶ 庫内のこもった臭いが考えられる場合は、ご使用後にドアを少し開けてしばらく換気をすることで改善します。
- フィルター、庫内、バスケットにペースト状の黒ずみや白っぽい固まりができています。

フィルター・スプレーアーム・排水ポンプのお手入れ

■フィルターのお手入れ ご使用の都度～週1回を目安にお手入れしてください



①フィルターを回して取り外してください。



②分解して水やブラシで清掃してください。



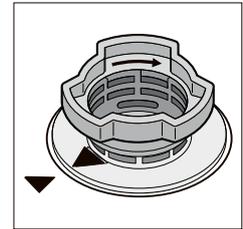
プレートフィルター



コースフィルター



メッシュフィルター



③フィルターを戻し、矢印が向き合うまで回してください。



コースフィルターはツメを押すと外れます。



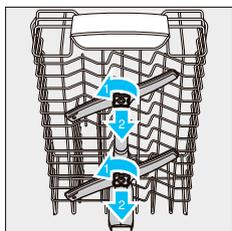
QRコードを読み取ると動画でご確認いただけます。



フィルターを戻す前に、サンプの底にゴミが残っていますので取り出してください。

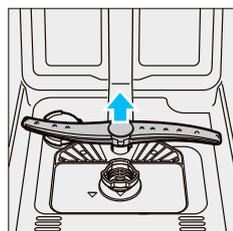
■スプレーアームのお手入れ 週1回～月1回を目安にお手入れしてください

上段スプレーアーム



ネジを回すと外れます。

下段スプレーアーム



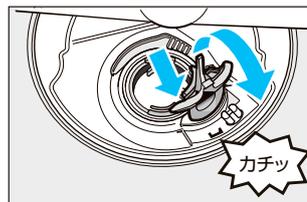
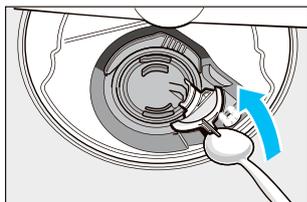
中心を持ち上げると外れます。

- 水でよく洗い、つまようじなどで詰まりを取り除きます。
- 逆の手順で元の位置に戻します。



QRコードを読み取ると動画でご確認いただけます。

■排水ポンプのお手入れ 排水が不十分なとき エラー E:61が表示されたとき



【手順】

- ①電源プラグを抜くかブレーカーを落とし、溜まった水を布やスポンジで吸い取ってください。
- ②白いポンプカバーをスプーンなどを使って外してください。
- ③排水ポンプのインペラーに付いたゴミを除き、ポンプカバーをカチッと音がするまで押して固定してください。



QRコードを読み取ると動画でご確認いただけます。

軟水機の使いかた

●関連ページ

操作ボタンおよびディスプレイ P.7
故障かな?と思ったら P.21~P.23

食器洗い機にミネラル分を多く含む水を使用していると、ご使用回数が増えるにつれて食器や庫内に白い粉状のものが付着するようになります。洗剤の使用量や洗浄コースを変更しても解消されず、マシンケアで庫内洗浄を行った後でも変化が見られない場合は硬水が考えられますので、軟水機を立ち上げ水のミネラル分を除去してください。

軟水機の使用により水由来の臭いを改善する場合があります。

硬度が高くなる主な要因

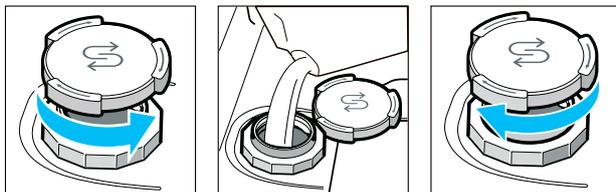
- 地下水を使用している。
- 山に近い地域で使用している。
- 硬度が高い取水地域の水道水を使用している。

水の硬度

水に含まれるカルシウムやマグネシウムの含有量。硬度が高いほど含有量が多く、汚れが落ちにくくなります。

■軟水機の使いかた

1. 塩を補充する



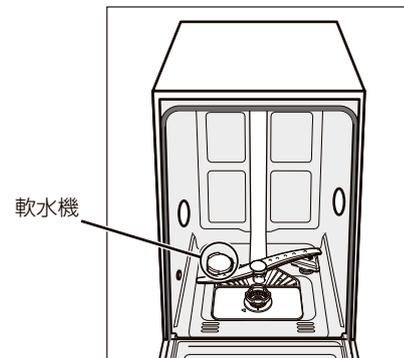
【手順】

- ① 下段バスケットを取り出し、軟水機のフタを左に回して外してください。
- ② 市販の食塩1kgを投入してください。
※投入口から水があふれますが問題はありません。
- ③ フタを右に回してしっかりと閉めてください。



- こぼれた塩は拭き取ってください。
- 自然塩は使わないでください。
- バスソルトは使わないでください。

軟水機の場合



2. 軟水機を設定する

【手順】

- ① P.17「機器の設定」にしたがい、H:00を表示してください。
- ② 設定値をH:01に変更し、セットアップボタンを3秒押し設定を終了します。



変化が見られない場合は設定値をあげてください。

設定値

設定値	水の硬度
H:00	0~100mg/L
H:01	120~140mg/L
H:02	150~180mg/L
H:03	190~210mg/L
H:04	220~290mg/L
H:05	300~370mg/L
H:06	380~540mg/L
H:07	550~890mg/L

工場出荷時はH:00です

■塩を補充する

補充ランプ  がついたら同じ手順で塩を補充してください。

■軟水機を停止する

軟水機の設定数値をH:00に変更してください。



中に塩が残っても取り出す必要はありません。



次の一覧表を参考にしてお調べください。それでも不具合があるときは使用を中止し、止水栓を閉め、お買い上げの販売店または弊社アフターサービス窓口までご連絡ください。

操作に関する問題

症状	原因	対応	参照ページ
メインスイッチを押しても機器が作動しない	ドアが閉まっていません。	ドアをしっかり閉めてください。	
メインスイッチまたはメインスイッチを押したときにディスプレイが一斉に表示される	プログラムの初期動作です。	エラーではありません。	
ドアを閉じると勝手に動き出す	前回の洗浄コースが終了していません。	運転をリセットしてください。	P.13
洗浄コースが選べない	別の洗浄コースをすでに選択しています。	洗浄コースを途中で変更することはできません。変更する場合は運転をリセットしてください。	P.13
メインスイッチが押せない	ボタンロックが作動しています。	解除してください。	P.9
ドアが開けにくい	チャイルドロックが作動しています。	解除してください。	P.9
ドアが閉まらない	何かが挟まっています。	ドアと本体の間に食器が挟まっていないか、トレーやバスケットがレールに正しく乗っているか、リンス剤ケースのフタが閉じられているかなどをご確認ください。	P.8・P.18
庫内が異常に泡立っている	食器洗い機用専用洗剤以外の洗剤が混入しました。	【手順】 ①メインスイッチを押し運転を終了してください。 ②バスケットを全て取り出し、泡を全てかき出してください。 ③バスケット、フィルターやスプレーアームなどできる限りシンクで洗い流してください。 ④食器類を入れずに予洗コースを数回運転してください。	

故障かな?と思ったら

使用中・使用後の問題

症状	原因	対応	参照ページ
洗剤ケースカバーが閉まらない	洗剤がすき間に詰まっています。	ドアを開き、カバー周辺にぬるま湯をかけ、ブラシでこすり洗剤を落としてください。	
洗剤ケースカバーが開かない	タブレット洗剤の向きが考えられます。	横向きに置いてください。	
洗剤が洗剤ケースや食器に残る	<ul style="list-style-type: none"> ④洗剤ケースの中が濡れています。 ⑤食器類がスプレーアームを妨げています。 ⑥ヒートポンプエラーが考えられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ④水分を拭き取ってください。 ⑤食器がスプレーアームをブロックしていないか確認してください。 ⑥ポンプ内部にラップや金具などのつまりが考えられます。止水栓、メインスイッチを切りアフターサービス窓口までご連絡ください。 	
運転終了後にドアを開けてみると洗剤ケースカバーが開いていない	<ul style="list-style-type: none"> ④食器類が洗剤ケースを妨げています。 ⑤タブレット洗剤の向きが考えられます。 ⑥洗剤ケースエラーです 	<ul style="list-style-type: none"> ④食器類は洗剤ケースをふさがないように並べてください。 ⑤横向きに置いてください。 ⑥ディスプレイにE:69-00の表示があるかご確認ください。 	P.8 P.25
運転の途中で止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ④ドアが閉まっていません。 ⑤メインスイッチを押してしまい、運転が一時停止しています。 ⑥電気の供給または給水が行われていません。 ⑦電気的なエラーです。 	<ul style="list-style-type: none"> ④食器がドアをブロックしていないか確認してください。 ⑤メインスイッチを押すと自動で運転を再開します。 ⑥停電や断水が考えられる場合はブレーカーや止水栓を点検してください。 ⑦エラー表示があるかご確認ください。 	P.13 P.24・P.25
運転終了後にフィルターより上の高さで水が貯まっている	フィルターが汚れているか排水が詰まっています。	エラー表示があるかご確認ください。メインスイッチを4秒押すと排水を行います。	P.24・P.25
運転終了後にフィルターを外した場所に水が貯まっている	正常です。	封水の役割があります。	
庫内が濡れている	正常です。	庫内の側面を冷やし蒸気を結露に変える仕組みがあります。	P.5
庫内が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ④洗剤自体の臭いが考えられます。 ⑤庫内に溜まった食べ物汚れが考えられます。 ⑥水の臭いが考えられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ④他のメーカーの洗剤をお試しください。 ⑤マシンケアで庫内クリーニングを行ったり、フィルターや汚れが溜まりやすい場所をお手入れしてください。 ⑥軟水機をお試しください。 <p>庫内のこもった臭いが気になるときは、食器を取り出したあとドアにタオルを挟み換気をしてください。(別紙「使いかたガイド」をご参照ください)</p>	P.18 P.20



運転中の音の問題

症状	原因	対応	参照ページ
給水接続部や食器洗い機の下からカチカチと音がする	正常です。	電磁弁やポンプの動作音です。	
庫内からカタカタと音がする	㊸水圧で食器が動いています。 ㊹食器量が少ない場合、噴水が庫内に当たります。	㊸メインスイッチを押して一時停止し、ドアを開けて食器類を並べ直してください。 ㊹食器量を増やしてください。または食器をバランスよく並べてください。	
水のシャワー音が通常よりも大きく聞こえる(ドアの左右に水漏れ)	ドアが正しく閉まっていません。	ドアと本体の間に挟まっているものがないかご確認ください。	P.21
明らかな異音がするようになった(低音または高音)	ヒートポンプエラーが考えられます。	ポンプ内部にラップや金具などのつまりが考えられます。メインスイッチを切りアフターサービス窓口までご連絡ください。	

食器や庫内が汚れている

症状	原因	対応	参照ページ
食器や庫内が汚れている	㊸カトラリーが適切に配置されていません。 ㊹汚れの焦げつき、こびりつきです。 ㊺洗浄コースが適切ではありません。 ㊻洗剤の量が足りません。 ㊼庫内に汚れが蓄積しています。 ㊽地下水を使用しています。	㊸汚れている面を内側に向け、なるべく縦にして並べてください。 ㊹汚れをできる限り取り除き、パワフル70℃を選択してください。 ㊺洗浄温度がより高いコースを選択してください。 ㊻洗剤使用量を増やしてください。 ㊼マシンケアで庫内洗浄を行ってください。定期的にフィルターや庫内のお手入れを行ってください。 ㊽軟水機をご使用ください。	P.10 P.14・P.15 P.14・P.15 P.15 P.18 P.20
食器が乾いていない	㊸運転終了から時間が経過しています。 ㊹リンス剤を使用していない、または投入量が足りません。 ㊺乾燥工程がないコースを選んでいきます。 ㊻高速洗浄モードを使用しています。 ㊼プラスチック食器を使用しています。 ㊽カトラリーが適切に配置されていません。	㊸長時間ドアを閉めたままにすると、食器にも水滴が付着します。運転終了後30分を目安に食器を取り出してください。 ㊹リンス剤を補充してください。 ㊺乾燥工程があるコースを選択してください。オプション機能の高温乾燥モードもご使用ください。 ㊻通常の洗浄コースをご使用ください。 ㊼プラスチックは蓄熱性が弱いので、十分に乾かない場合があります。 ㊽先端が触れ合わないように配置してください。糸じりは水が溜まりやすいので斜めにして並べてください。	P.5・P.16 P.8 P.14 P.10

エラー表示

機器に不具合が生じるとディスプレイにエラーが表示されます。表示内容に合わせた原因および対応方法をご確認ください。

ディスプレイ表示	原因	対応	
E:01-00 E:01-08 E:61-10	電気的なエラーを検出しました。	<p>止水栓を閉め、アフターサービスまでご連絡ください。</p> <p>株式会社G-Place アフターサービス窓口</p> <p>0120-460-500 <small>自動音声</small> ▶▶▶ 1 # (通話料無料)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><使いかたや修理に関するご相談> 9:00~17:00(土日祝日を除く)</p> </div> <p> セーフティ機能が作動しなくなるため、電源プラグを抜いたり安全ブレーカーを落とさないようご注意ください。</p>	
E:30-00	水量センサーエラーです。		
E:31-00	水漏れを検知しました。 【主な原因】 ● 食洗機専用洗剤以外の洗剤が混入 ● 食器類の並べかた(特に下段バスケットに置いたフライパンやまな板など幅広い器具は平に置かないでください)		
E:34-00または給水ランプの点灯	給水電磁弁エラーです。		
E:33-00	水圧が高すぎます。		
E:60-01 E:60-02	ヒートポンプエラーです。 【主な原因】 ポンプ内部にラップや金具などのつまりが考えられます。		
E:61-01	排水ポンプエラーです。 【主な原因】 ポンプ内部にラップや金具などのつまりが考えられます。		
E:69-00	洗剤ケースまたは吐水バルブエラーです。		
E:32-00または給水ランプの点灯	Ⓐ 止水栓が開いていません。 Ⓑ 給水電磁弁のつまり、または電気的なエラーが生じています。		<p>Ⓐ 止水栓を開いてください。</p> <p>Ⓑ 【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①メインスイッチを押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。 ②止水栓を閉めてから給水接続部分を手でゆるめて外してください。 ③給水接続部分の赤いフィルターを掃除してください。清掃後再び手で締めて接続したあと、止水栓を開きます。水漏れがないことを確認してください。解決しない場合はアフターサービス窓口までご連絡ください。
全てのLEDが点灯または点滅	電気的なエラーを検出しました。		<p>機器のリセットを行ってください。</p> <p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①メインスイッチを押して電源を切り、電源プラグを抜くか、安全ブレーカーを落としてください。 ②2分以上経過したあとに電源を再び接続し、メインスイッチを押してください。 <p>エラーが改善しない場合は、アフターサービス窓口までご連絡ください。</p>

●関連ページ

各部の名称 P.6
 フィルター・スプレーアーム・排水ポンプのお手入れ P.19

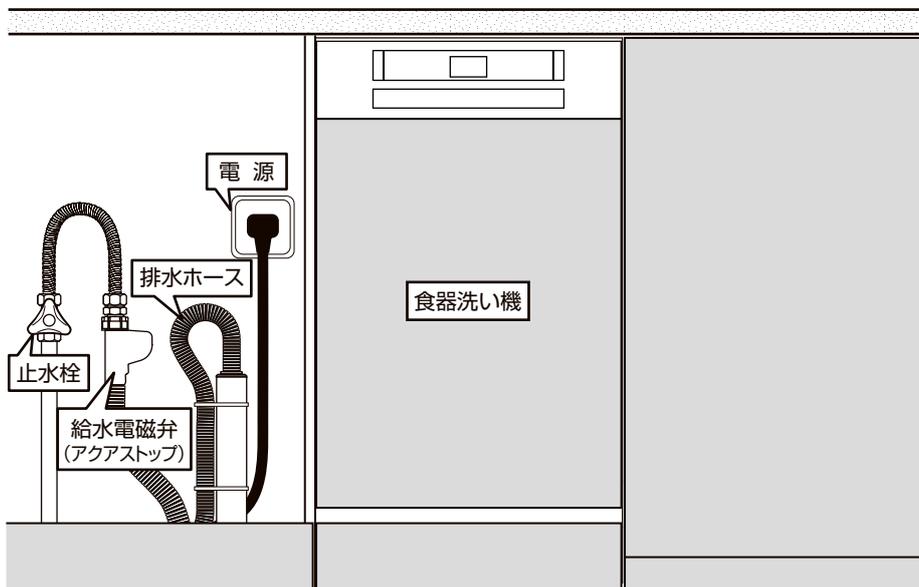
ディスプレイ表示	原因	対応	参照ページ
ディスプレイの点滅	ドアが閉まっていません。	バスケットや食器類を正しく入れているか確認してください。	P.8
塩補充ランプの点灯 	軟水機の塩が足りません。	塩を補充してください。	P.20
リンス剤補充ランプの点灯 	リンス剤が足りません。	リンス剤を補充してください。 点灯中は運転時間が変わります。	P.8
マシンケアランプの点灯 	庫内が汚れています。	マシンケアで庫内クリーニングを行なってください。	P.18

ディスプレイ表示	原因	対応
E:61-02	排水ポンプが詰まっている、または排水ポンプのカバーが外れています。	ポンプを清掃し、カバーをしっかりと固定してください。(➡P.19) 
E:61-03	Ⓐ排水ポンプカバーが外れています。 Ⓑ排水ホースが詰まっています。 Ⓒ排水ホースの出口が詰まっています。	Ⓐ排水ポンプカバーを戻してください。 Ⓑホースの詰まりを除去してください。ホースが折れ曲がっているときはゆるめてください。 Ⓒ排水ホースを外し排水管のつまりを確認してください。排水ホースの先が管に当たっている場合は20cm離して空間を確保してください。
E:92-40	フィルターが汚れています。	フィルターをお手入れしてください。 

■給排水および電源の接続環境

給排水および電源は食器洗い機の左右のどちらかのスペースで接続しています。キッチン環境により接続位置が異なりますので、お客様ご自身でお確かめください。

食器洗い機の左側スペースを使用した接続例



▲給水電磁弁、排水ホース、電源は食器洗い機の背面下でつながっています。

-MEMO-

製品仕様

品番	SPI4HMS016	SPI6ZMS016	SPV6ZMX016
型式	SL4PW9B	SL4PW9B	SL4PW9B
設置方法	ビルトイン	ビルトイン	ビルトイン
面材タイプ	ドア面材取付	ドア面材取付	フルドア面材取付
操作パネル位置	正面	正面	正面
運転音	44dB	44dB	44dB
バスケット	カトラリートレイ 上段バスケット 下段バスケット	カトラリートレイ 上段バスケット 下段バスケット	カトラリートレイ 上段バスケット 下段バスケット
洗浄容量 (JEMA規格 ^{*1})	8人分	8人分	8人分
外形寸法(mm)	幅448 奥行573 高さ813	幅448 奥行573 高さ813	幅448 奥行573 高さ813
設置開口寸法(mm)	幅450 奥行573 高さ815~875	幅450 奥行573 高さ815~875	幅450 奥行573 高さ815~875
総重量	32.4kg	39.9kg	39.9kg
電源	単相200V 15A 50/60Hz	単相200V 15A 50/60Hz	単相200V 15A 50/60Hz
定格消費電力	1.7kW	1.7kW	1.7kW
作動水圧	0.05~1.0MPa	0.05~1.0MPa	0.05~1.0MPa
乾燥方式	余熱乾燥	ゼオライト・ドライ	ゼオライト・ドライ
給水ホース長さ (cm)	165	165	165
排水ホース長さ (cm)	205	205	205
コード長さ (cm)	175	175	175
給湯接続時の温度上限 ^{*2}	60℃以下	60℃以下	60℃以下

※1:日本電気工業会 (JEMA) 「食器洗い乾燥機の性能測定方法」に準じた自主試験結果。1人分の食器点数と食器類は次の通り。
基本4点 (大皿、茶碗、汁椀、湯のみ)+2点 (中鉢、中皿)+小物 (箸、スプーン、ナイフ、フォーク)。
追加点数は次の通り。14点 (湯のみ6点+小皿8点)

※2:通常は給水接続を行ってください。

長年ご使用の食器洗い機の点検を!



愛情点検

こんな症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱くなる
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさい臭いがする
- その他の異常や故障がある



使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため使用を中止し、電源を切り電源プラグを抜くか専用ブレーカーを落として、必ず販売店または弊社アフターサービス窓口にて点検・修理をご相談ください。

■ 長期間ご使用にならないとき

本製品を長期間ご使用にならないときは、次の手順で庫内のお手入れを行なってください。

【お出かけ前】

- 排水ポンプに溜まった残菜などは取り除き、フィルターに付着した汚れを取り除いてください。
- 庫内から食器を取り出し、ドアを少し明けてからお出かけください。庫内にこもる臭いが気になるときは、ドアに折り畳んだタオルなどを挟んで閉めてください。



ドアは全開にしたままにしないでください。

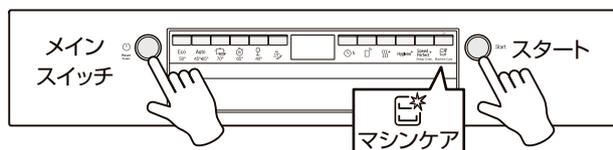
【お出かけ後】

食器は入れずに、洗剤または庫内洗浄クリーナーを投入し、マシンケア (➡P.18) を選んで庫内洗浄を行なってください。

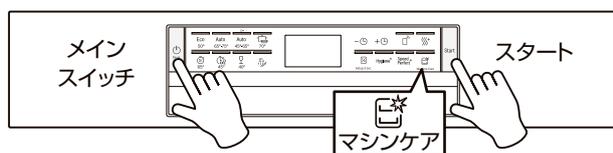
■ 冬季や寒冷地で長期間ご使用にならないとき

冬季に本製品を長期間ご使用にならないときは、残水の凍結を防ぐために次の手順で庫内に残った水を排水してください。

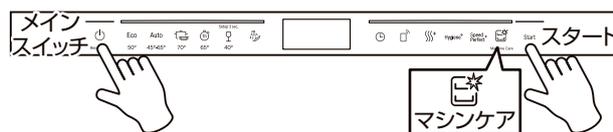
SPI4HMS016



SPI6ZMS016



SPV6ZMX016



【手順】

- ①メインスイッチを押し、マシンケア (➡P.18) を選択してスタートを押します。
- ②約5分後、メインスイッチを4秒押ししてください。ディスプレイに0:01と表示され排水が始まります。
- ③運転が終了したらメインスイッチを押して電源を切ります。
- ④止水栓を閉め、給水接続部分を外して残水を拭き取ってください。
- ⑤電源プラグを抜くかブレーカーを落としてください。



本製品は、寒冷地仕様ではありません。

製品の取り外し・廃棄

■ 製品の取り外し

別紙「取付設置マニュアル」を参考に取り外してください。

■ 廃棄処分

家電製品には貴重な資源が含まれています。資源の有効活用にご協力ください。

- ご不要になった製品は、お買い上げ店にご相談ください。または、お住まいの自治体にお問い合わせください。
- 本製品の所有者が変わる場合は、本説明書を必ずお付けください。



廃棄までの間は、コンセントから電源プラグを取り外しお子様に危険が及ばないように適切に管理してください。

■ 梱包資材

お子様が段ボールやビニール袋で遊ばないように、速やかに処分してください。窒息事故やケガの恐れがあります。

アフターサービス

■保証について

本製品には製品保証書がついています。保証書は、販売店または指定サービス店が所定の事項を記入の上お渡しします。販売店名やお引渡し日などが記入されていることを必ずご確認の上、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。保証期間はお引き渡し日から5年間です。

■修理について

修理サービスを依頼される前に、P.21～P.25をお読みになりもう一度ご確認ください。改善がみられない場合は決してご自分で修理なさらず、必ず販売店、指定サービス店、または弊社アフターサービス窓口にご連絡ください。

■保証期間中の修理

無料修理規定の記載内容に基づき修理いたします。

■保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後6年です。

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■修理としてお受けすることができない項目（有償・無償に関わらず）

給排水・電源設備の確認調査、水質調査、製品を構成する部品の臭い対策、クリーニング

無料修理規定

お客様の正常な使用状態において万一故障や損傷が生じた場合に、下記の記載内容に基づき無料修理を行います。

- 1.お引き渡し日から保証期間中に故障や損傷が発生した場合は、保証書をご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。なお、出張修理を行う場合は、離島などの遠隔地を含めて、出張に要する交通費の実費を申し受けることを基本としておりますのでご了承ください。
- 2.次の場合は保証期間内でも無料修理規定の適用外とさせていただきます。
 - ①保証書の必要事項の未記入、改ざん、不提示
 - ②一般家庭用以外の目的で使用された場合の故障および損傷
 - ③取扱説明書の警告・注意事項を守らなかったことによる故障および損傷
 - ④ご使用方法、お手入れなどに起因すると考えられる庫内の損傷（もらいサビも含む）
 - ⑤お客様ご自身による製品の分解・改造・修理による故障および損傷
 - ⑥水質検査で飲用水として使用できない水を使用し、軟水機を使用しないことで発生した故障及び損傷
 - ⑦火災・地震・風水害・落雷・その他の天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）、異常水質、異常電圧、異常水圧、生物、ほこり、その他外部要因による故障および損傷
 - ⑧お買い上げ後の取付場所の変更、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ⑨日本国以外でご使用されたことによる故障および損傷
 - ⑩施工説明書等に記載された内容から逸脱した工事設計・施工に起因する故障および損傷
 - ⑪専用電源以外でのご使用による故障および損傷
 - ⑫製品が設置された建築物、住宅設備等の劣化、故障、施工不良などの影響による故障および損傷
- 3.保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 4.保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

※保証書は、無料修理規定に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品保証書

- 本書はお引き渡し日から下記期間中に故障が発生した場合に、無料修理規定に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。
- 販売店名やお引き渡し日が記載されていない場合は、お客様が購入日を証明できる書類（領収書など）を必ずご提示ください。
- お客様情報が記載されていない場合は、お手数ですがお客様にてご記入ください。
- 保証書の再発行はいたしません。

品名	ボッシュ 食器洗い機	
※お客様	ご住所 〒	お電話
	お名前	
保証期間	5年 (機器本体対象)	販売店様記入欄*
	お引き渡し日*	
	年 月 日	

※必須記載事項

● 製品に関するお問い合わせ (通話料無料)

株式会社G-Place アフターサービス窓口

0120-460-500 自動音声 ▶▶▶ 1 #

<使いかたや修理に関するご相談>
9:00~17:00(土日祝日を除く)



使い方やお困りごとに関するFAQ



メンテナンス申し込みフォーム (24時間受付)

-MEMO-

